

全体会		<p>議題1【在宅療養者の急変時の連携について】</p> <p>高齢者の在宅医療介護における急変時の対応に関する取り組みでは、病院との連携、消防との連携、ACPの普及啓発の3点に焦点を当てる。</p> <p>・第1回介護と医療をつむぐ会での急変時の連携に関するアンケート、グループワークから見えた課題</p> <p>① 病院との連携：在宅関係者と病院関係者双方向で情報が足りていない。情報がタイムリーに伝わらないため医療、看護、介護の連携がスムーズにいかない ⇒病院との連携に関しては、千葉県地域生活支援シートの活用を検討。搬送時最低限必要な情報箇所を洗い出し、確実な情報連携を行う。</p> <p>② 消防との連携：消防隊に日頃の状態やかかりつけ医、内服薬などの情報伝達が難しい。消防隊の搬送基準に対し、在宅医療介護関係者の理解が不足している。 ⇒意見交換の場を設け連携促進を図る。流山市救急情報カードの活用、必要情報の確認を行う。</p> <p>③ ACPについて：本人家族が急変のイメージがつかない、話題にしにくい、説明を受けていても家族の覚悟が決まっていない、家族間の意見相違 ⇒市民への啓発を行う。ACPを話題にしやすいきっかけづくりの一環として、流山市版ACPに関するリーフレットの作成を検討。</p> <p>意見交換：委員から自宅での看取りやショートステイの活用に関する現状や、課題についての意見が述べられた。特に訪問医療における連携の難しさが指摘された。</p> <p>今後の展望：情報共有、訪問看護や在宅医療介護関係者が連携を深め、急変時の対応をより円滑に行うための取り組みが必要であるとの意見が述べられた。</p>
-----	--	---

令和5年度第2回会議 各部会の討議まとめ

<p>多職種連携・体制構築部会</p>	<p>病診施連携班</p>	<p>【在宅看取り推進のための症例検討会】                  目的:市内全域において、需要に対応できる専門職間の連携構築に向けて、日常生活圏域ごとに在宅看取りを支える体制を作る。                  ・参集型で令和6年1月または2月の金曜日(第4週除く)午後を検討。</p> <p>【入退院時の多職種連携】                  (1)病院相談員とケアマネ交流会について                  関係構築のための取り組みとしては、つむぐ会やケアマネ交流会等で引き続き取り組んでいく。                  (2)入退院時情報共有(提供)の状況調査の実施を検討                  県の連携シートの活用状況も含め、入退院時における情報共有や連携について、課題抽出や今後の取り組みの検討の基となるようなアンケート調査を実施する。対象やアンケート内容等については病診施連携班を中心に検討する。                  (3)地域在宅医療体制構築支援事業の実施状況について</p>
<p>研修・啓発部会</p>	<p>専門職研修班</p>	<p>【第2回つむぐ会について】                  8/14(月) 15時から17時 流山市ケアセンターにて「職種の壁を飛び越える～目標に向かって連携しよう」と各職種の専門性、役割、責任・強みを互いに確認し、連携を図ることを目的とする。</p> <p>【第4・5回つむぐ会について(案)】                  12/14(木)・3/1(金)18:45～20:45 流山エルズ ホールにて予定。消防を招き、流山市の在宅療養高齢者の救急搬送の現状について話していただくとともに、病院、在宅支援者と搬送時の課題について意見交換を行う。各職種から意見をもらい情報を共有していく観点から「通報・受付から救急病院への受け渡しまでの流れ」をテーマにするといいのではないかと。今回は各職種の現状を互いが共有することで、慣例となっていることに対し、改善の一步を踏み出すことから始める。問題を風化させないため定期的に、病院⇄在宅支援者の話し合いの場を持ち、それぞれの役割を決めていくことを目指す。</p>

市民啓発班

【市民公開講座について】

「流山でおひとりさまになっても最期までご機嫌に過ごす！ 備えについて語り合おう」

目的：・誰もお一人様になる可能性があり、明日は我が身と自分事として考えるきっかけづくりとしたい。

・市民に在宅療養の実際を知り、身近に感じることで在宅療養を選択肢の一つとしてもらう。

日時：11/18(土)14時から16時 初石公民館で開催予定。高齢者世代・高齢の両親を持つ若い世代を対象とする。

在宅医療介護関係者をパネラーとしパネルディスカッション形式で開催。

周知方法：広報ながれやまの掲載、チラシの配架、配布。各職能団体の会議での声掛け、チラシ配布。学校の一斉メール配信、チラシ配布

【おうち療養情報紙(案)について】

令和6年3/21(木)発刊予定。

内容：市民公開講座要約・市内定期巡回随時対応訪問介護看護事業所の紹介・おひとりさま、老老介護世帯など高齢者看取り事例又はインタビュー・在宅療養での相談先と相談のコツ等